

NEWS 健診だより

“NEWS”は、「緊急作業従事者に対する疫学的研究 “Nuclear Emergency Workers Study”」の頭文字を並べた本研究の略称です。NEWSは、緊急作業に従事された方々に対する生涯にわたる健康のサポートおよび放射線の人体への長期的影響を明らかにすることを目的としています。

創刊号

2016年9月1日
発行

Photo:塩屋埼灯台

福島第一原発から南に約50kmのいわき市薄磯海岸に立つ白亜の大型灯台。映画「喜びも悲しみも幾年月」の舞台となった灯台としても知られる。1899年開設、2011年3月の東日本大震災で消灯するが、2011年11月約9ヶ月ぶりに再点灯、今も沖合40kmまで光を放ち、船の安全を守っている。

■写真提供:福島県観光物産交流協会

ご挨拶

このたび、「東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学的研究」の参加者などの関係者に向けて、ニュースレターを年1回発行することにいたしました。本研究は、皆様方の生涯にわたる極めて長期間の調査で、調査結果が出るまでには長期間が必要です。本ニュースレターでは、調査の進捗状況を定期的にお知らせするとともに、その時点までに分かったことを中間報告します。また同時に、その調査結果に基づき、皆様の健康管理に役立つ情報をお伝えしたいと思っております。疫学研究とは、少人数の観察ではわからないわずかな変化を、大勢の方々のデータを集団として解析することで明らかにするものです。したがって、疫学調査を成功させる第一の鍵は、できるだけ多数の方々に、長期間にわたって参加していただくことにつきまします。今後の長いおつきあいをよろしくお願いいたします。



研究代表者 大久保利晃

健診までの流れ

参加意向確認

健診参加意向調査回答用紙に必要事項を記入し、ご返送ください。
お手元がない場合は、事務局へご連絡ください。

フリーダイヤル
0120-931-026

健診予約

- 1 ご自身で選択された健診機関より電話にて受診日の予約調整の連絡が入ります。
- 2 予約確定後、健診機関より検査容器・質問票等をお送りします。

※健診機関によっては予約調整の連絡をお待たせする場合がありますが、必ずご連絡差上げます。

健診受診

- 1 健診の所要時間は半日程度です。
- 2 健診機関から届く、受診案内の注意事項をよくお読みください。
- 3 健診は無料で受けられます。
- 4 規定により算出した交通費と日当を、健診当日にお支払いします。

結果報告

1カ月以内を目途に結果を郵送いたします。

※検査の結果、精密検査が必要な場合は、ご自身の負担(健康保険)となります。

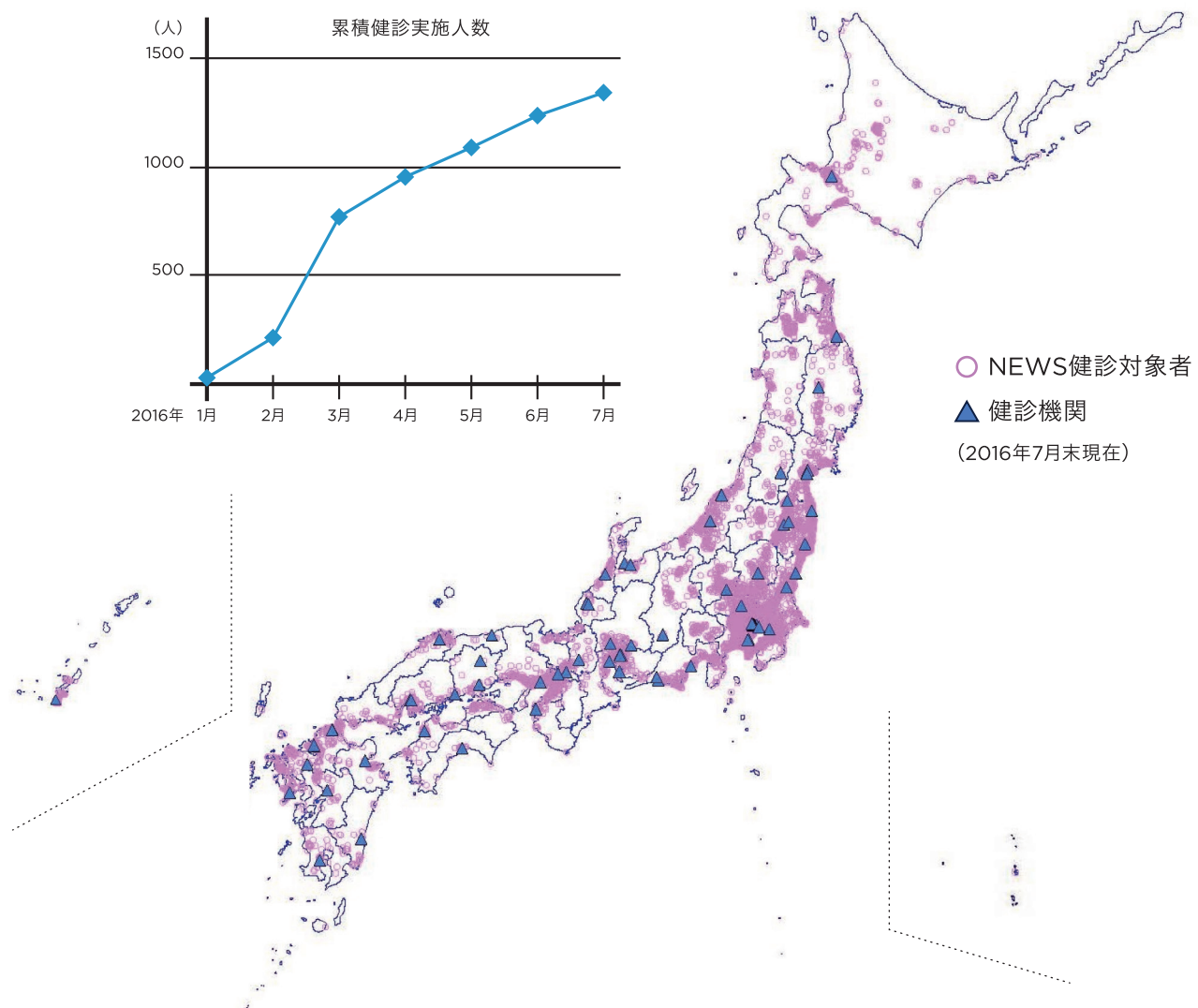
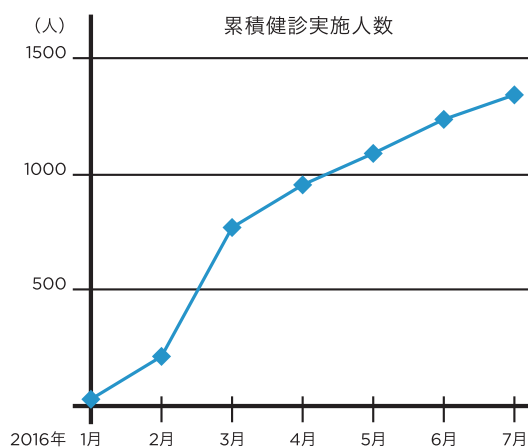


- ・今回参加を希望されない場合でも、将来いつでもご参加いただけます。
- ・研究への参加は自由であり、参加されなくても不利益を受けることは一切ありません。
- ・一度研究に参加された場合でも、途中で参加を止めたい場合は、不利益を被ることなくいつでも中止することが出来ます。

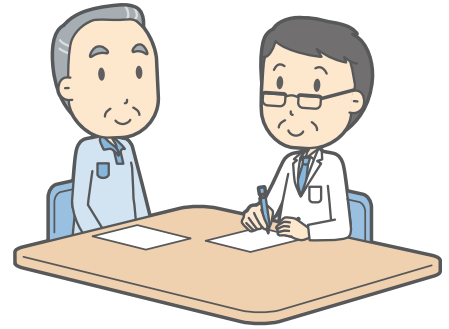
NEWS健診進捗状況

2015年時点で、NEWS健診対象者は北海道から沖縄まで全国に分布しており、県別では多い方から順に、福島県(27.4%)、東京都(12.2%)、神奈川県(10.2%)、千葉県(7.2%)、新潟県(6.3%)でした。NEWSでは、4年に1回程度の頻度での健康診断を計画しており、全国でスムーズに健診を実施するため、現在70か所以上の健診機関等のご協力をいただいています。2016年1月より、1回目の健診を順次すすめており、同年7月末までの累積健診実施人数は約1350名となりました。

NEWS健診では、生涯にわたる健康サポートのために、糖尿病や脂質異常症などの生活習慣病に関する検査や、肺がんや大腸がんなどのがん検診、胃がんや肝臓がんのリスクに関するスクリーニング検査なども実施しています。NEWS健診をぜひ、皆様の健康管理にご活用ください。



Q&A 健診受診に関してよくある質問



Q: 私の線量は低く業務従事日数も少ないのですが、健診を受けたほうがよいですか？



A: この研究の対象となる方は平成23年3月14日から同年12月16日までの間に、東京電力福島第一原子力発電所において緊急作業に従事された約2万人の方です。この中には、たった一日だけ視察に入った方から、長期にわたり従事された方のように、緊急作業への関与の程度は様々です。研究では、作業内容が違う方を比較して、作業の影響の程度を調べます。従事日数の少ない方も是非参加をお願いします。

Q: この研究に協力して健診を受けるメリットは何ですか？

A: この研究にご協力いただければ、生涯にわたって健康診断を定期的に受けていただくこととなりますので、長期間にわたる健康度のわずかな変化がわかり、あなたの健康管理に役立ちます。

Q: 参加したいけれど、健診費用や健診機関までの交通費は自己負担になるのですか？

A: 健診費用は無料です。交通費に関しては、交通費支払の規定に基づき最寄りの健診機関までの往復交通費をお支払いします。ただし、健診後に要精密検査となった場合はご自身の健康保険でのご負担となります。

Q: 健診の検査結果はもらえますか？

A: 健診後、1ヶ月以内を目途に健診機関よりご自宅などに結果が郵送されます。



Q: この健診を会社の定期健診として代用できますか？

A: 職場の健診担当者の方にこの健診結果を提出し、会社の定期健診に代替したい旨をお申し出ください。この申し出により、あなたの受診義務は代替できます。

※ ご不明な点がございましたら、お気軽に事務局(フリーダイヤル:0120-931-026)にお問い合わせください。

「東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学的研究」研究に関するお問い合わせ先(土曜、日曜、祝日を除く午前8時半から午後5時)

〒732-0815 広島市南区比治山公園5-2 公益財団法人放射線影響研究所 臨床研究部 緊急作業従事者健康調査室



フリーダイヤル

0120-931-026

放影研代表

TEL 082-261-3131

E-mail

newstudy-jimu@rerf.or.jp